2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社くすりの窓口	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5592	URL	https://kusurinomadoguchi.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	堤 幸治
問合せ先責任者	（役職名） 管理本部長	（氏名）	増田 尚人　　(TEL) 03-6712-7406
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	7,236	24.2	1,513	19.9	1,506	20.3	1,505	△7.1
2026年３月期中間期	5,825	7.0	1,262	32.9	1,252	35.7	1,620	190.5

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,530百万円（　△8.2%）　2026年３月期中間期　1,667百万円（　202.0%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	132.71	131.74
2026年３月期中間期	145.00	142.83

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	26,649	11,369	42.6
2026年３月期	17,816	11,464	63.7

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　11,357百万円　　2026年３月期　11,352百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	38.00	38.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,400	16.8	3,100	15.6	3,100	16.3	3,100	5.0	270.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　3社（社名）　株式会社テクノネットワーク
株式会社ケイング
株式会社blankpad　　除外　ー社（社名）　ー

当社は、株式会社テクノネットワーク及び株式会社blankpadの全株式を取得したことから、連結の範囲に含めております。また、株式会社テクノネットワークの完全子会社化により、同社完全子会社の株式会社ケイングを連結の範囲に含めております。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,459,482株	2026年３月期	11,458,582株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	282,400株	2026年３月期	ー株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,340,409株	2026年３月期中間期	11,177,649株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、世界的な原材料価格高騰に加え、中東情勢の影響も受け、依然として先行きが不透明な状況が続きました。

2026年度の社会保障関連予算は、全体としては増加したものの、薬価改定においては、全般的に薬価が引き下げられる傾向となりました。調剤薬局において、薬価差益の確保が厳しくなるとともに、地域包括ケアシステムや、かかりつけ薬局への取り組み、オンライン資格確認や電子処方箋の対応等、より経営の効率化と、システムに関するDX化が求められる状況にあります。

このような市場動向においては、調剤薬局をはじめとするヘルスケア領域においてITやAI技術を活用した様々なサービスや商品を展開している当社グループにとって、好機が継続するものと予想しております。

当社グループは、重要な経営指標であるヘルスケアオートメーション事業における処方箋ネット受付件数の増加、みんなのお薬箱事業における調剤薬局や医療機関の医薬品流通金額の増加、基幹システム事業におけるシステム利用数の増加に取り組んだ他、各事業において蓄積したデータの連携強化による付加価値の創出に努めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間においては、３事業のストック売上が引き続き着実に積み上がったことに加え、前連結会計年度に連結子会社化した株式会社メディ・ウェブの業績が期首から寄与したこと、及び株式会社テクノネットワークを新たに連結対象としたことにより、売上高は7,236,129千円（前年同期比24.2％増）、営業利益は1,513,040千円（同19.9％増）、経常利益は1,506,010千円（同20.3％増）となりました。また、当中間連結会計期間の法人税等調整額は△136,624千円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は1,505,087千円（同7.1％減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して7,989,064千円増加し、18,079,986千円となりました。これは主に、現金及び預金が7,650,757千円増加したことによるものであります。

固定資産は8,569,462千円となり、前連結会計年度末に比べ843,401千円増加となりました。これは主にソフトウエアが294,277千円減少した一方で、のれんが312,422千円および投資有価証券が394,116千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比較して8,832,465千円増加し、26,649,449千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して8,929,854千円増加し、14,133,490千円となりました。これは主に、未払金が9,004,547千円増加したことによるものであります。

固定負債は1,146,106千円となり、前連結会計年度末に比べ2,634千円減少となりました。これは主に、長期借入金が34,278千円増加した一方で、その他に含まれる長期前受収益が61,099千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して8,927,219千円増加し、15,279,597千円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して94,754千円減少し、11,369,851千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,069,790千円増加した一方で、自己株式が690,623千円増加及び資本剰余金が403,016千円減少したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7,654,949千円増加し、12,892,662千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は10,884,127千円(前年同期の資金の獲得は、1,068,426千円)となりました。主な増加要因は税金等調整前中間純利益1,501,260千円の計上、減価償却費750,661千円の計上(前年同期は、681,888千円の計上)、未払金の増加額9,005,345千円(前年同期は、305,986千円の減少)等によるものであり、主な減少要因は、売上債権の増加額278,881千円(前年同期は、45,990千円の増加)によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は1,401,591千円(前年同期の資金の支出は、1,463,411千円)となりました。これは主に無形固定資産（ソフトウエア等）の取得による支出583,385千円(前年同期の資金の支出は、900,118千円)、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出463,993千円、投資有価証券の取得による支出345,773千円（前年同期の資金の支出は、73,866千円）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は1,827,586千円(前年同期は資金の獲得、245,039千円)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出694,076千円（前年同期の資金の支出は、1,007,671千円）、自己株式取得のための預託金の増加額109,978千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出500,188千円、配当金の支払額433,083千円（前年同期の資金支出は、264,765千円）によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,203,879	12,854,637
売掛金	4,056,710	4,475,986
その他	834,223	753,511
貸倒引当金	△3,890	△4,149
流動資産合計	10,090,922	18,079,986
固定資産		
有形固定資産	141,580	286,808
無形固定資産		
のれん	870,451	1,182,873
ソフトウエア	3,929,164	3,634,887
その他	122,611	269,169
無形固定資産合計	4,922,227	5,086,930
投資その他の資産		
投資有価証券	391,412	785,528
株主、役員又は従業員に対する長期貸付金	499,355	497,101
繰延税金資産	1,631,758	1,768,628
その他	239,488	257,769
貸倒引当金	△99,761	△113,304
投資その他の資産合計	2,662,252	3,195,724
固定資産合計	7,726,061	8,569,462
資産合計	17,816,983	26,649,449

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	201,411	169,808
短期借入金	2,000,000	2,000,000
未払金	1,339,178	10,343,726
未払法人税等	153,725	174,715
引当金	209,391	113,345
その他	1,299,930	1,331,895
流動負債合計	5,203,636	14,133,490
固定負債		
長期借入金	821,171	855,449
その他	327,570	290,657
固定負債合計	1,148,741	1,146,106
負債合計	6,352,377	15,279,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,864	69,121
資本剰余金	4,759,565	4,356,549
利益剰余金	6,497,517	7,567,308
自己株式	－	△690,623
株主資本合計	11,325,947	11,302,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,647	54,761
その他の包括利益累計額合計	26,647	54,761
新株予約権	430	427
非支配株主持分	111,579	12,307
純資産合計	11,464,605	11,369,851
負債純資産合計	17,816,983	26,649,449

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	5,825,099	7,236,129
売上原価	2,517,018	3,110,221
売上総利益	3,308,080	4,125,908
販売費及び一般管理費	2,045,903	2,612,868
営業利益	1,262,177	1,513,040
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,189	12,580
持分法による投資利益	15,140	6,816
その他	8,532	5,282
営業外収益合計	26,862	24,680
営業外費用		
支払利息	1,506	23,181
和解金	34,096	4,692
その他	1,297	3,836
営業外費用合計	36,900	31,710
経常利益	1,252,139	1,506,010
特別利益		
固定資産売却益	－	885
特別利益合計	－	885
特別損失		
固定資産除却損	235	247
事務所移転費用	－	5,387
特別損失合計	235	5,635
税金等調整前中間純利益	1,251,903	1,501,260
法人税、住民税及び事業税	108,696	135,153
法人税等調整額	△501,486	△136,624
法人税等合計	△392,790	△1,470
中間純利益	1,644,693	1,502,731
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	23,823	△2,356
親会社株主に帰属する中間純利益	1,620,870	1,505,087

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	1,644,693	1,502,731
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,983	28,113
その他の包括利益合計	22,983	28,113
中間包括利益	1,667,677	1,530,844
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,643,853	1,533,200
非支配株主に係る中間包括利益	23,823	△2,356

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,251,903	1,501,260
減価償却費	681,888	750,661
のれん償却額	39,345	74,793
貸倒引当金の増減額（△は減少）	7,618	13,200
賞与引当金の増減額（△は減少）	△31,454	△34,280
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,200	△38,550
販売促進引当金の増減額（△は減少）	△1,297	△954
売上値引引当金の増減額（△は減少）	△4,521	△22,259
支払利息	1,506	23,181
持分法による投資損益（△は益）	△15,140	△6,816
その他の営業外損益（△は益）	△4,452	△13,054
売上債権の増減額（△は増加）	△45,990	△278,881
仕入債務の増減額（△は減少）	△25,800	△74,462
固定資産売却損益（△は益）	－	△885
固定資産除却損	235	247
未収入金の増減額（△は増加）	△9,114	38,185
未払金の増減額（△は減少）	△305,986	9,005,345
その他の資産の増減額（△は増加）	△39,170	18,361
その他の負債の増減額（△は減少）	△80,254	△92,758
その他	1,633	5,905
小計	1,407,747	10,868,239
利息及び配当金の受取額	2,861	12,580
利息の支払額	△3,282	△23,154
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△338,898	26,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,068,426	10,884,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,382	△11,077
有形固定資産の売却による収入	－	1,191
投資有価証券の取得による支出	△73,866	△345,773
投資有価証券の売却による収入	490	－
無形固定資産の取得による支出	△900,118	△583,385
投資有価証券の償還による収入	50,000	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△463,993
貸付けによる支出	△6,000	－
役員及び従業員に対する貸付けによる支出	△522,716	－
貸付金の回収による収入	－	3,056
投資その他の資産の増減額（△は増加）	1,181	△1,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,463,411	△1,401,591

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	－
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	－
長期借入れによる収入	1,000,000	－
長期借入金の返済による支出	△17,676	△89,073
新株予約権の行使による株式の発行による収入	－	510
自己株式の取得による支出	△1,007,671	△694,076
自己株式取得のための預託金の増減額（△は増加）	－	△109,978
自己株式の処分による収入	535,680	－
配当金の支払額	△264,765	△433,083
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△528	△1,697
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△500,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	245,039	△1,827,586
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△149,945	7,654,949
現金及び現金同等物の期首残高	2,104,095	5,237,712
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,954,149	12,892,662

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年６月５日開催の取締役会決議及び2026年６月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式282,400株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式が690,623千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が690,623千円となっております。

（セグメント情報等）

当社グループは薬局、医療、介護向けソリューションの提供の単一セグメントであるため、記載を省略しております。